

ヨハネス ヨハネス アーネア



ヨハネス ヨハネス アーネア
理学博士(化学)

ドイツ弁理士
欧州商標弁理士

1989 年 シュメルン, ドイツ

言語: ドイツ語, 英語

専門分野: バイオテクノロジー, 薬学, 化学

✉ ahner@muller-bore.de

履歴

アーネア氏は、2008年から2013年の間に、イエナのフリードリッヒ・シラー大学にて化学を専攻。修士論文「低バンドギャップポリマーのアクセプターとしてのジケトピロロピロールオリゴマーの合成と特性評価 (Synthesis and characterization of diketopyrrolo-pyrrole oligomers as acceptors for low band gap polymers)」にて修士課程を修了する。

博士課程では、同大学において、2013年から共役ポリマーの分野の研究を続け、2018年に博士論文「テーラーメイドの共役ポリマー: 動的相互作用から機能的自己修復材料へ (Tailor-made conjugated polymers: From dynamic interactions to functional self-healing materials)」にて博士号を取得する。その後、アーネア氏は同大学にて、2018年から2020年の間、博士研究員として研究に従事する。

当ミュラーボレおよびドイツ特許商標庁、ドイツ連邦特許裁判所において実務経験を重ね、2023年にドイツ弁理士資格を取得する。

2020年に当ミュラーボレに加わり、現在に至る

専門分野

専門分野は、高分子化学、有機化学、無機化学、生化学、バイオテクノロジー、ナノテクノロジーなどである。